



■発行元■

南国市大桶甲 1479-3
医療法人つくし会 南国病院
TEL 088-864-3137
<http://www.nankoku-hp.or.jp>





淡路ファームパーク
イングランドの丘
1班 平成22年5月26~27日



南国病院職員旅行の感想

私が代表で病院旅行の感想を書かせていただくことになりました。

私は、2班で参加させていただきました。バスに長時間揺られました。退屈ではありませんでした。前日までの疲れで、途中寝たりはしましたが、職員のみなさんと昼食を外で取ること自体が新鮮ですし、全てが非日常的で、それだけで病院旅行は楽しいものと思っています。

今回は、職員のみなさんを亡くして、いっしょに行けなかった悔しさを感じながらの旅になった方も多いいと思います。私も、吉永さんにはいろいろとお世話になって、仕事上で迷惑をおかけしてしまったことを反省するなど、感慨に耽りながらの旅でもありました。奇しくも、阪神淡路大震災の被災地を復元したところも見学することができ、私たちが日頃から上手に無視してきた、限りある自分の命について、改めて直面することになりました。吉永さんの死と震災の被害について見つめ直してみると、陳腐な言い方ですが、改めて一日一日を悔いのないように生きなければ、自分の人生がもったいないと考えさせられました。

もう一つ、今回有意義な旅行と感じたのは、職員と院長との対話、特に師長さん方と院長の対話が充実していたことです。ざっくばらんに腹を割って、語り合えるということは、多少の意見の違いがあっても、チームワークが良い証拠だと思います。腹を割って話し合えない雰囲気職場では、これからの病院はうまく発展していかないように、私は思えてなりません。そういう視点から考えると、飲み会のような語り合える場を設けることが、いかに重要か再認識させられた旅行でもありました。

職員のみなさんの得意分野で、旅行を盛り上げてくださったことも大事なことです。踊りや歌や、漫才まで披露していただいて、帰りのバスでも、3病棟の小松さんの漫才に笑いが止まらず、疲れも吹っ飛び勢いでした。小松さんが自由に話ができるという雰囲気も私たちのチームワークだと思いますし、当院の良さだと思いました。

また、来年も良い旅行が計画されることを期待しています。みなさん、お疲れ様でした。

精神科 玉元 徹



野島断層保存 北淡震災記念公園

2班 平成22年6月23~24日



香長中学校3年生職場訪問インタビュー

平成22年6月22日(火) 13:00~15:00

昨年度に続き香長中学校3年生の職場訪問学習の受け入れを行いました。本年度は、インタビューを中心としたものとなっており、あらかじめ質問事項を各病棟に配布し、それぞれの意見を集約し玉元精神科部長と医療安全管理者大黒師長と私の3人で対応させて頂きました。

「職場環境について」「職場のルールについて」「それぞれの職種に必要な資格」「どんな人が向いているのか?」「やりがい」「うれしい時」「くやしい時」「辞めたい時」「心構え」・・・等、たくさん質問に誠心誠意答えさせて頂きました。

今回参加されていた4名は、医師または看護師になりたいと希望されている聡明な学生さん達でしたので、彼女達の将来に期待したいと心から願い一日を終えました。

地域に開かれた病院への第一歩なのかもしれませんね。

看護部長 佐光 真由美

香長中学校3年生
西岡綾乃
岩貞奈那菜
池田春菜
濱田真由

敬具

あじさいの花が美しい季節となりました。南国病院の皆様元気で過ごしてはいかがでしょうか。
先日はお忙しい中、職場訪問を受け入れていただき、本当にありがとうございました。
一日を通じて、皆さん笑顔でお話を聞いた通り、チームワークが良さそうだなと思いました。お話をしている時も、皆さん終始笑顔でも優しく、すごく話しやすいかったです。
佐光さんは、終始笑顔が素敵で質問にも適確に答えてくれてとても分かりやすくて良かったです。
大黒さんは、詳しく話してくれて質問の答えがよく分かりました。玉元先生は三十分という短い間で、質問に詳しく答えてくれて精神科のことがよく分かりました。
この日学んだことを将来、活かしていきたいです。本当にありがとうございました。
最後になりましたが、お体に気を付けてお仕事頑張ってください。

入院患者・外来患者満足度調査の結果報告

平成22年7月

今後のより良い病院運営の参考にさせて頂き、患者さんに対するサービス等の充実に努めることを目的として、入院患者さんと外来で受診された患者さんに満足度調査を実施しました。

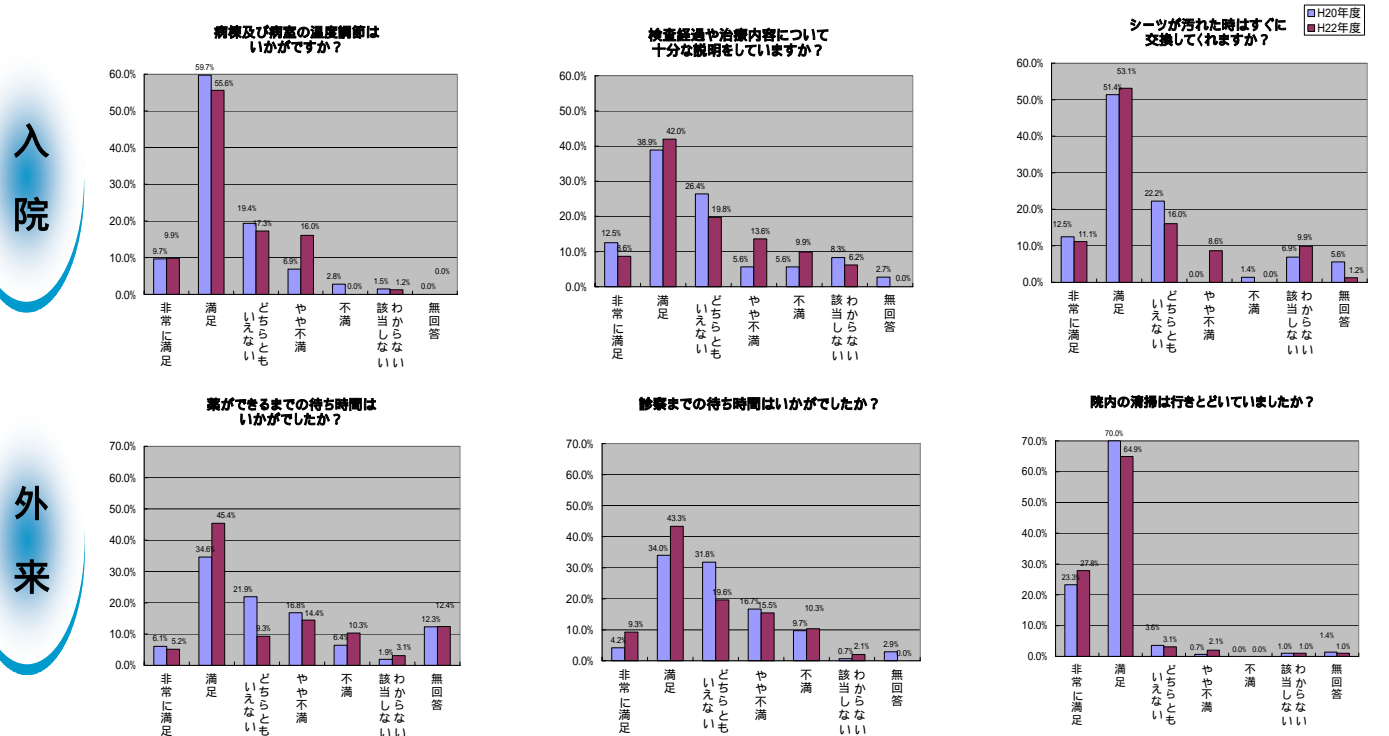
前回は20年度の調査と比較して、入院では「病棟・病室の温度調節」「入浴回数」「夕食の配膳時間」「検査経過や治療内容についての十分な説明」「薬の飲み方や効能についての説明」「患者さんやご家族の方の話を十分聞く」「担当医に信頼感が持てる」「シーツが汚れた時はすぐに交換してくれる」「現在受けている治療に満足している」「当院を他の方に紹介したいと思う」等の質問に対し、やや不満、不満との回答が多くなっています。

外来では総体的に大きな変化は見られませんでした。薬ができるまでの待ち時間については、満足が50%、不満が25%（前回は満足40%、不満23%）との回答で、満足が10%増えたけど、不満も2%増えており、改善傾向ではあるが、まだまだ不満と感じている患者さんも多いのでさらなる改善に努めていく必要があります。

患者さんからのご意見では、入院では「看護職員から医師への連絡が土日、祝日を挟んだりすると届かない。」「ほんの一部ですが、看護師や看護助手の方の態度がよくないです。言葉の不自由な患者さんにはゆっくりと聞いてやってもらいたい。この時、態度は乱暴極まる。」「病棟及び病室がちょっとうるさい。」「食事の献立内容は卵が多すぎる。汁物がぬるい時がある。リンゴを切って配膳するまで時間がかかるのかバサバサしている。」外来では「診察までの待ち時間が長い、薬の待ち時間が長い」「待合いの椅子が硬い」「院内の照明が本を読むのにはやや暗い」などのご意見をいただきました。良い点では、入院では「職員の方がありがとうございました。」と声をかけて下さり大変うれしく思います。この病院で良かったと友達にも話しています。「注射や採血が痛くないです。」外来では「トイレはこの病院にもない清潔で本当に気持ち良いです」「南国病院を既に何人かに紹介しました」などいい評価をいただきました。

改善すべき点は多いですが、早急に原因分析を行い、職員一丸となって一つずつ改善していきたいと思えます。

業務改善委員会



3病棟のお誕生日会

6回目のお誕生日会を院長始め皆様方に集まっていただきありがとうございます。

今回のテーマソングは「好きになった人」

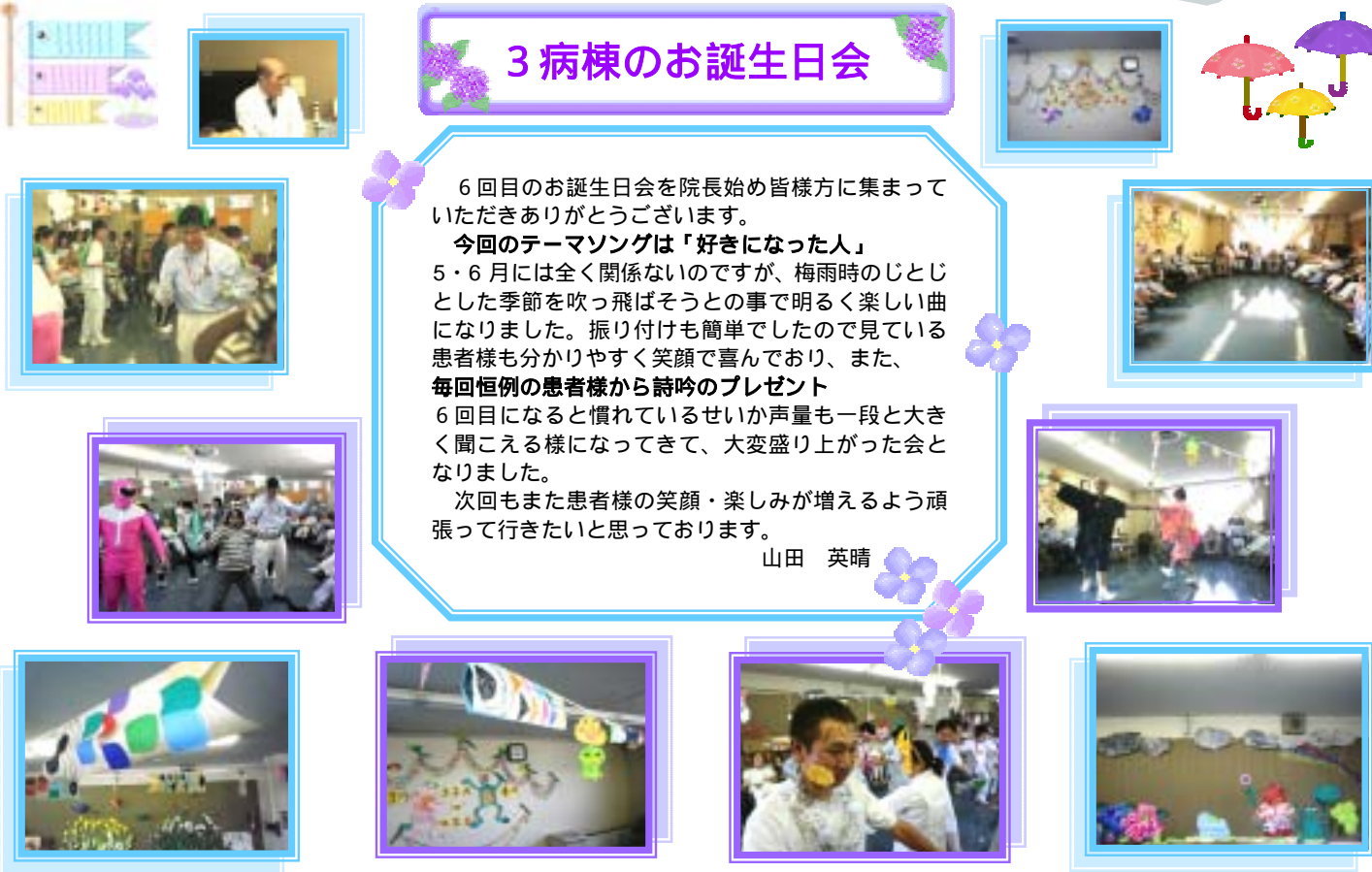
5・6月には全く関係ないのですが、梅雨時のじとじとした季節を吹飛ばそうとの事で明るく楽しい曲になりました。振り付けも簡単でしたので見ている患者様も分かりやすく笑顔で喜んでおり、また、

毎回恒例の患者様から詩吟のプレゼント

6回目になると慣れているせいか声量も一段と大きく聞こえるようになってきて、大変盛り上がった会となりました。

次回もまた患者様の笑顔・楽しみが増えるよう頑張っていきたいと思っております。

山田 英晴



新入職員のご紹介

過去から未来にきたような、うらしま状態で御迷惑をかけます。一生懸命に努力しますので、御指導の程よろしくお願ひします。
3病棟 看護師
森木 博子



“初心を忘るべからず”で一生懸命頑張ります。宜しくお願ひします。

3病棟 准看護師
中平 敏子



2病棟の先輩方色々教わって、早く一人前の看護助手としてやっていきたいです。

2病棟 看護助手
増田 圭介



目標を持って少しずつ前進して行きたいと思ひます

外来 准看護師
吉本 吉野



病院の理念

1. 安全で質の高い医療によって地域に貢献します。
2. 信頼関係に基づき暖かい医療を提供します。
3. 専門性を追求し自己研鑽に努めます。

基本方針

1. 病院が地域の社会資源であるとの認識に立ち、本院の専門性を通して、地域の医療と福祉に貢献します。
2. 本院は、脳と神経及び精神の疾病や障害を主な診療対象として、その神経学的、精神医学的診断、治療と臨床的研究に努めます。
3. 個々の患者とその家族への十分な説明とそれに基づく納得の上での同意を前提として診療を行います。
4. 本院での医療行為は、科学的根拠に基づき、自由で暖かい生命倫理に立って行います。医療環境が常に清潔で、明るく保たれる様努力します。
5. 本院の職員は、常に自己の資質と医療技術の向上に努め、病める人たちへの奉仕者としての自覚を持ちます。

平成 22 年 4 月 1 日改訂

当院は患者さんの信頼に基づく適切な医療を行うために患者さんの基本的な権利を尊重します。

患者さんの権利

1. 患者さんが適切な医療を平等に受ける権利
患者さんは差別されることなく平等に、当院で達成可能な医療を受ける権利があります。
2. 患者さんの人格、価値観が常に尊重される権利
患者さんはひとり人間として、その人格、価値観などが尊重されます。
3. 患者さんが医師等から十分な説明を受け、自らの意志で医療行為を選択・決定する権利
患者さんは、医療の内容、治療・検査などの効果・危険性、他の治療法などについて説明を受け、医療の内容を十分理解し、同意した上で、適切な医療を選択し、受ける権利があります。同意できない場合は、医療を受けることを拒否することもできます。
4. 患者さんがご自身の診療に関する情報の提供を受ける権利
患者さんは、当院で行われたご自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
5. 患者さんの個人情報、プライバシーが保障される権利
患者さんは、病院内での生活を、可能な限り、他人に侵害されない権利があります。また、医療の過程で得られた個人情報は、個人の秘密として厳守され、患者さんの承諾なしには開示されない権利があります。

患者さんへのお願い

患者さんには、私たちが、安全かつ適切な医療の提供を行うために、次のことをお願いいたします。

1. ご自身の体調に関する情報を正しくお伝え下さい。
2. 医療に関するご希望を率直にお伝え下さい。
3. 検査や治療などの医療行為は十分にご理解と合意の上でお受け下さい。
4. 療養上必要な制約を受けることをご理解下さい。
5. 他の患者さんの治療や職員の業務に支障をきたさないようご協力下さい。

診療のご案内

診療科目	神経内科 精神科 消化器内科 内科 リハビリテーション科 放射線科
診療時間	月～金 午前 8:30～12:30 午後 1:30～5:00 土 午前 8:30～12:30
休日診療	なし 但し急患は診療いたします
面会時間	午前 9:00 ～ 午後 9:00
予約診療	神経内科は予約診療を行っております
救急指定	なし
健康診断・人間ドック	あり 脳神経検診、消化器検診



8月1日からの診察予定

			月	火	水	木	金	土
午前	神経内科	1 診	吉村	院長	院長	齋藤	院長	院長
	精神科	2 診	玉元	森田	玉元	玉元	木原	森田
	消化器内科 内科	5 診	川村	川村	川村	川村	川村	川村 ※1
午後	精神科	2 診	森田	玉元	木原	木原	森田	
	消化器内科 内科	5 診	川村 ※2				川村 ※2	

※1. 川村医師の土曜日の診察は第2, 第4土曜日のみです。

※2. 診察時間は 15:00～17:00 までです。

■認定・指定

日本神経学会教育関連施設
日本静脈経腸栄養学会
NST 稼働施設
高知県神経難病医療
ネットワーク基幹協働病院

■病床数

病床数 162 床
特殊疾患病棟 (I) 46 床
医療療養病棟 56 床
精神療養病棟 60 床

